Panasonic®

取扱説明書 無線LAN接続ガイド

パーソナルコンピューター

品番 CF-S8/CF-N8/CF-F8/CF-R8シリーズ

（Windows 7）

（このイラストはCF-S8シリーズです。）

この説明書は、CF-S8シリーズ、CF-N8シリーズ、CF-F8シリーズ、CF-R8シリーズ共用です。共通でない部分は、対象品番を表示しています。

無線LAN接続のしくみ

接続までの流れ

本書は、無線LANで初めてインターネットに接続するまでの手順を説明しています。無線LANアクセスポイントにセキュリティなどの設定をすでに行っている場合や複数のパソコンを接続する場合は、手順が異なります。

- 無線LANを使う前に（使用上のお願い）
- step1　必要なものを準備する
- step2　本機の無線LANのMACアドレスを確認する
- step3　無線LANアクセスポイントと本機を接続する
- step4　無線LANアクセスポイントを設定する
- step5　LANケーブルを取り外す
- step6　インターネットの接続の設定をする
- step7　Internet Explorerの設定をする

無線LANサポート情報について

「http://askpc.panasonic.co.jp/wlan/index.html」にアクセスすると、最新の無線LANサポート情報が入手できます。

（2009年9月1日現在）

パナソニック株式会社　ITプロダクツ事業部

〒570-0021　大阪府守口市八雲東町一丁目10番12号

SS0909-0
DFQX1A67ZA

Printed in Japan

step 1　必要なものを準備する

■無線LANアクセスポイント（別売り）

推奨品

株式会社バッファロー製
品番　WZR-AGL300NH
（IEEE802.11a/b/g/n ドラフト2.0準拠 W52/W53対応）

■プロバイダーへの入会手続き

回線の契約とプロバイダーへの入会は、別々に申し込みをする場合と、同時に申し込みをする場合があります。申し込み時に十分ご確認ください。

プロバイダーに入会する方法は、主に次の2とおりがあります。

- 書類に必要事項を記入して申し込む
- オンラインサインアップで申し込む

オンラインサインアップは、書類を送ってもらう必要がないので便利ですが、オンラインサインアップを始める前に次のものを用意しておく必要があります。

- 料金の引き落としに使うクレジットカード
- 筆記用具

オンラインサインアップの途中で、インターネットに接続するのに必要なアカウントやパスワードなどの重要な情報が表示されます。必ずメモを取ってください。

■インターネットに接続するための回線

無線LANによるインターネットを快適にお使いいただくには、ADSLやケーブルテレビ（CATV）、光ファイバー（FTTH）などのブロードバンド回線をお勧めします。

■ADSLモデム/プロバイダー専用モデムなどの通信機器

契約したブロードバンド接続サービス会社にご確認ください。

本書では、推奨の無線LANアクセスポイント「WZR-AGL300NH」（株式会社バッファロー製）を使った手順を例に説明します。
推奨品以外の無線LANアクセスポイントをご使用の場合は、無線LANアクセスポイントに付属の説明書に従って、設定してください。

step 2　本機の無線LANのMACアドレスを確認する

無線LANアクセスポイントによっては、あらかじめ本機の無線LANのMACアドレスを登録しておく必要があります。その場合は、無線LANアクセスポイントに付属の説明書に従って、無線LANのMACアドレスを登録してください。本機の無線LANのMACアドレスは、以下の手順で確認できます。

1. （スタート）-[すべてのプログラム]-[アクセサリ]-[コマンドプロンプト]をクリックする。
2. 「getmac/fo list /v」と入力し、Enterを押す。
   foとlist、listと/vの間には、半角スペースを入れてください。
   「ワイヤレス ネットワーク接続」の「物理アドレス」と表示された行の12けたの英数字が本機の無線LANのMACアドレスです。
3. MACアドレスをメモしてから、「exit」と入力し、Enterを押す。

step 3　無線LANアクセスポイントと本機を接続する

無線LANアクセスポイントの電源を入れ、本機と無線LANアクセスポイントをLANケーブル（無線LANアクセスポイントに付属していることが多い）で接続します。

無線LANを使う前に（使用上のお願い）

航空機内や病院内などでは無線LANの電源をオフにしてください

無線切り替えスイッチを左（OFF側）にスライドしてください。

屋外ではIEEE802.11aを無効にしてください

IEEE802.11a（5.2GHz/5.3GHz帯無線LAN/W52/W53）を使って屋外で通信を行うことは、電波法で禁止されています。無線LANの電源がオンの状態で本機を屋外で使用する場合（屋外のFREESPOTを利用する場合など）は、あらかじめIEEE802.11aを無効に設定しておいてください。

（画面は一例です）

無線LANによるデータの傍受やハードディスク内への侵入に注意してください

無線LANをお使いの場合、ネットワークを経由して、ハードディスク内のデータを盗み見られたり、共有しているファイルなどにアクセスされるおそれがあります。
本書をお読みになり、セキュリティに関する設定（暗号化など）を行ってから、無線LANをお使いください。

IEEE802.11aの通信について

「IEEE802.11a」対応の無線LANであっても、J52にしか対応していない機器が存在します。
本機の無線LANはW52、W53、W56対応のため、J52のみに対応している機器とは通信ができません。また、本機は「IEEE802.11a」でのad hoc通信はできません。

step 4　無線LANアクセスポイントを設定する

step4では、推奨の無線LANアクセスポイント「WZR-AGL300NH」（株式会社バッファロー製）を使った手順を例に説明します。推奨品以外の無線LANアクセスポイントをお使いの場合は、無線LANアクセスポイントに付属の説明書に従って、設定してください。なお、本機はAOSSには対応していません。

1. （スタート）-[すべてのプログラム]-[Internet Explorer]をクリックする。
   Internet Explorerが起動します。
   ユーザー名の入力画面が表示された場合は、［キャンセル］をクリックします。
2. Internet Explorerのアドレスバーに無線LANアクセスポイントのLAN側IPアドレス「192.168.11.1」を入力し、Enterを押す。
3. ［ユーザー名］に「root」と入力し、［パスワード］には何も入力しないで［OK］をクリックする。
   文字が正しく入力できないときは…
   - 日本語が入力される
     半角/全角 漢字を押して日本語入力モードをオフにする。
   - 英字が大文字で入力される
     Shiftを押しながらCaps Lockを押して、Caps Lock状態を解除する。
   - O K Lなどを押すと、数字が入力される
     NumLkを押して、テンキーモードを解除する。
4. ［無線設定］をクリックし、「WPS機能」の［使用する］をクリックしてチェックマークを外して［設定］をクリックする。
5. ［TOP］をクリックする。
6. データの暗号化を設定する。

［無線の暗号化を設定する］をクリック

［11aと11gに共通の暗号化を設定する］をクリック

設定する暗号化方式を選択

7. （手順6で[WPA2-PSK（AES）]を選択した場合の手順です）
   無線LANアクセスポイントにパソコンを認識させるためのキー（文字列）を入力し、［設定］をクリックする。

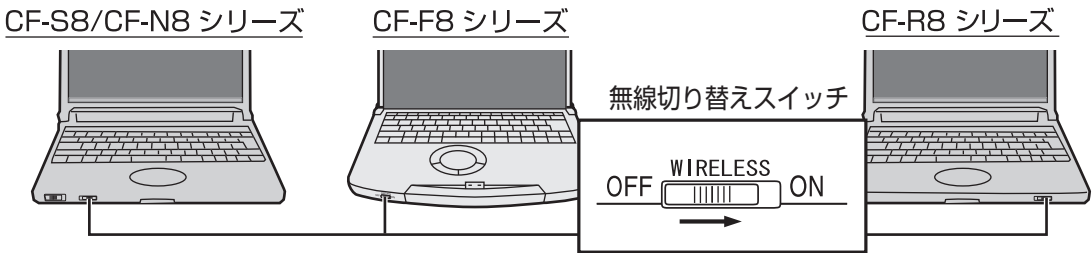
8文字～63文字の半角英数字または記号か、64けたの16進数（0～9、A～Fまたはa～f）を入力します。ここで入力したキーは忘れないようにしてください。

裏面に続きます。

8 ［設定］をクリックする。
待ち時間が表示された場合は、画面が切り替わるまでそのままお待ちください。

9 ［設定完了］をクリックする。

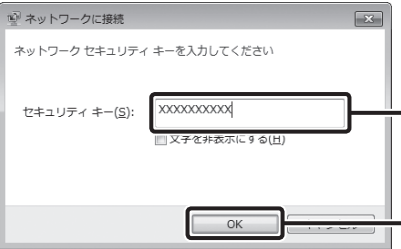
10 をクリックし、画面を閉じる。

11 無線LANの電源をオンにする。
無線切り替えスイッチを右（ON側）にスライドしてください。

IEEE802.11aを使う場合は、画面右下の通知領域のをクリックし、をクリックして、［802.11a 有効］にチェックマークが付いていることを確認する。

12 画面右下の通知領域のをクリックする。

13 接続する無線LANアクセスポイントをクリックして、［接続］をクリックする。
［自動的に接続する］にチェックマークを付けると、設定が保存されます。接続可能な範囲内で電波を感知すると、設定したアクセスポイント経由でインターネットに接続します。

画面に無線LANアクセスポイントが表示されるまで、時間がかかる場合があります。しばらくお待ちください。本機と無線LANアクセスポイントの距離が離れていたり間に障害物がある場合は、機器を近づけたり、見通しのいい場所に移動した後、画面右上の をクリックしてください。
無線LANアクセスポイントが見つからないときは、右の「Q&A」を確認してください。

14 無線LANアクセスポイントに接続する。

通知領域のアイコンがに変われば、無線LANの設定は完了です。
「ネットワークの場所の設定」画面が表示された場合は、ネットワークに接続する場所をクリックしてください。

接続が完了しない…
- ネットワークキーの入力が間違っていませんか？（16進数とASCII文字を間違えている、大文字/小文字を間違えているなど）もう一度入力してください。
- 無線LANアクセスポイントとパソコン両方の暗号化設定を削除すると接続できますか？
接続できた場合は、暗号化の種類（WEPやTKIPなど）やネットワークキーを再設定してください。

step 5 LANケーブルを取り外す

無線LANアクセスポイントと本機を結んでいるLANケーブルを取り外します。

step 6 インターネットの接続の設定をする

1 無線LANアクセスポイントとADSLモデムなどの通信機器をLANケーブルで接続する。

2 step4の手順１～３を行い、無線LANアクセスポイントの設定画面を開く。

3 プロバイダーから提供されたアカウントやパスワードを無線LANアクセスポイントに設定する。
お使いのネットワークと無線LANアクセスポイントの両方にルーター機能が内蔵されている場合は、無線LANアクセスポイントを「ブリッジモード」に変更する必要があります。設定方法については、無線LANアクセスポイントに付属の説明書をご覧ください。

step 7 Internet Explorerの設定をする

1 （スタート）-［すべてのプログラム］-［Internet Explorer］をクリックする。

2 ［ツール］-［インターネットオプション］をクリックする。

3 ［接続］をクリックする。

インターネット オプション
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定
ホーム ページ

4 ［ダイヤルアップと仮想プライベートネットワークの設定］にダイヤルアップ接続の接続名が表示されている場合は、接続名をクリックし、［ダイヤルしない］をクリックする。

5 ［LANの設定］をクリックする。

6 プロバイダーなどから提供された説明書に従って各項目を設定し、［OK］をクリックする。

7 ［OK］をクリックする。

Q&A

本機の無線LANのMACアドレスがわからないときは

「Step 2 本機の無線LANのMACアドレスを確認する」をご覧になり、本機のMACアドレスを確認してください。

無線LANアクセスポイントが検出されないときは

無線LANアクセスポイントの電源が入っていない	お使いの無線LANアクセスポイントを確認し、電源を入れてください。
本機の無線LANの電源が入っていない	1. 無線切り替えスイッチを右（ON側）にスライドしてください。複数の無線機能が搭載されているモデルの場合は、画面右下の通知領域の をクリックし、または をクリックして、［無線LANオン］にチェックマークが付いていることを確認してください。［無線LANオフ］にチェックマークが付いている場合は、［無線LANオン］をクリックしてください。 2. 画面右下の通知領域の をクリックし、［ワイヤレスネットワーク接続］の中から接続する無線LANアクセスポイントをクリックして、［接続］をクリックする。
本機と無線LANアクセスポイントの距離が遠い	本機と無線LANアクセスポイント間の距離を近づけて、再度検出してください。
無線LANアクセスポイントの検出に時間がかかっている	画面右下の通知領域の をクリックすると表示される接続名の一覧（step ４手順13の画面）に無線LANアクセスポイントが表示されるまで、時間がかかる場合があります。しばらくお待ちください。
ワイヤレスネットワークの設定が正しくない	次の手順で設定を確認してください。 1. 画面右下の通知領域の をクリックし、［ネットワークと共有センターを開く］をクリックする。 2.［アダプターの設定の変更］をクリックする。 3.［ワイヤレスネットワーク接続］を右クリックし、メニューの一番上に［有効にする］と表示されている場合は、［有効にする］をクリックする。 4.「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、［はい］をクリックする。標準ユーザーでログオンしている場合は、パスワードを入力して［はい］をクリックします。 5. （スタート）-［コントロールパネル］-［共通で使うモビリティ設定の調整］をクリックする。 6.［ワイヤレスネットワーク］の項目の［ワイヤレスをオンにする...］をクリックする。［ワイヤレスをオフにする...］が表示されている場合は、すでにオンに設定されています。
セットアップユーティリティの設定が変更されている	本機の電源を入れ、起動後すぐに（「Panasonic」起動画面が表示されている間に）F2またはDelを押して、セットアップユーティリティの「詳細」メニューで［無線LAN/WiMAX］または［無線LAN］が［有効］に設定されていることを確認してください。
ファイアウォールによって通信が遮断されている	ファイアウォール機能を持ったセキュリティソフトをお使いの場合、無線LANアクセスポイントからの通信を許可する設定（信頼できるコンピューターとして登録するなど）に変更してください。セキュリティソフトの説明書やヘルプをご覧ください。
無線LANアクセスポイントの自動検出が制限されている	無線LANアクセスポイントの自動検出を制限するステルスタイプの無線LANアクセスポイントをお使いの場合は、次の手順を行ってください。 1. 画面右下の通知領域の をクリックし、［ネットワークと共有センターを開く］をクリックする。 2.［ワイヤレスネットワークの管理］をクリックする。 3.［表示、修正、並べ替えが可能なネットワーク］から接続できないネットワークをダブルクリックし、［ネットワークが名前（SSID）をブロードキャストしていない場合でも接続する］をクリックしてチェックマークを付け、［OK］をクリックする。
無線LANアクセスポイントの無線機能が無効になっている	無線LANアクセスポイントの設定を確認してください。
無線LANアクセスポイントのファームウェアのバージョンが古い	無線LANアクセスポイントのファームウェアを最新版にしてください。

無線LANアクセスポイントと通信ができないときは

IPアドレスが正しく取得できていない	画面右下の通知領域に が表示されている場合は、 を右クリックし、［問題のトラブルシューティング］をクリックしてください。
ネットワークに完全に接続していない	画面右下の通知領域に が表示されている場合は、無線LANアクセスポイントに接続中です。そのまましばらくお待ちください。 の表示が長く続く場合は、次の手順を行ってください。 1. をクリックする。 2. 接続する無線LANアクセスポイントをクリックし、［切断］をクリックする。 3. 接続する無線LANアクセスポイントを再度クリックし、［接続］をクリックする。
プロトコルやネットワークの設定が正しくない	次の手順で設定を確認してください。 1. 画面右下の通知領域の をクリックし、［ネットワークと共有センターを開く］をクリックする。 2.［ワイヤレスネットワークの管理］をクリックする。 3.［表示、修正、並べ替えが可能なネットワーク］から無線LANアクセスポイントのネットワーク名をクリックし、［アダプターのプロパティ］をクリックする。 4.「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、［はい］をクリックする。標準ユーザーでログオンしている場合は、パスワードを入力して［はい］をクリックします。 5.［インターネットプロトコルバージョン4（TCP/IPv4）］をクリックし、［プロパティ］をクリックする。 6. IPアドレスなどの設定を確認し、［OK］をクリックする。
無線LANの設定が正しくない	WEP/TKIP/AESキーなどの通信設定が正しくない場合があります。無線LANアクセスポイントに付属の説明書に従って、設定し直してください。
無線LANアクセスポイントが使用するチャンネルが異なっている	無線LANアクセスポイントで設定したチャンネルが、本機に搭載されている無線LANで使用できるチャンネル（下記）の範囲から外れていると、通信を行うことができません。 本機で使用できるチャンネル IEEE802.11a/nドラフト2.0　：36/40/44/48チャンネル（W52） 52/56/60/64チャンネル（W53） 100/104/108/112/116/120/124/ 128/132/136/140チャンネル（W56） IEEE802.11b/g/nドラフト2.0：1～13チャンネル
無線LANアクセスポイントにMACアドレスを登録していない	無線LANアクセスポイントによっては、あらかじめ本機のMACアドレスを登録しておく必要があります。無線LANアクセスポイントに付属の説明書に従って登録してください。
無線LANを使うアプリケーションソフトどうしが競合している	無線LANのPCカードやUSB無線LANアダプターなどに付属のアプリケーションソフト、または「クライアントマネージャ」がインストールされている場合は、（スタート）-［コントロールパネル］-［プログラムのアンインストール］をクリックして削除してください。
ネットワークブリッジが作成されている	ネットワークブリッジを使わない場合は、次の手順でネットワークブリッジを削除してください。 1. 通知領域の をクリックし、［ネットワークと共有センターを開く］をクリックする。 2.［アダプターの設定の変更］をクリックする。 3.［ネットワークブリッジ］が表示されている場合は、［ネットワークブリッジ］を右クリックし、［削除］をクリックする。 4.「接続の削除の確認」画面で［はい］をクリックする。 5.「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、［はい］をクリックする。標準ユーザーでログオンしている場合は、パスワードを入力して［はい］をクリックします。
ユーザーの簡易切り替え機能を使った	すべてのユーザーをログオフした後、本機を再起動してください。

無線LANアクセスポイントとの通信が切れるときは

無線LANアクセスポイントと本機の間が離れすぎている/障害物がある	本機と無線LANアクセスポイント間の距離を近づけて、再度検出してください。また、無線LANアクセスポイントと本機の間に障害物がないか、本機の無線LAN用アンテナ部分を手でふさぐなど、電波の妨げになるようなことをしていないか確認してください。
「IEEE 802.1X」に設定している	IEEE 802.1X規格の認証システムを採用していないネットワーク環境の場合は、次の手順で［802.1X］以外を選択してください。 1. 画面右下の通知領域の をクリックし、［ネットワークと共有センターを開く］をクリックする。 2.［ワイヤレスネットワークの管理］をクリックし、確認したいネットワークをダブルクリックする。 3.［セキュリティ］をクリックし、［セキュリティの種類］を［802.1X］以外に設定する。
他のアクセスポイントと干渉している	本機が接続している無線LANアクセスポイントの他に、複数の無線LANアクセスポイントがある場合は、各無線LANアクセスポイントにそれぞれ異なるチャンネルを設定していることを確認してください。

その他、「通信速度が遅い」や「ネットワークに接続できない」などのトラブルが解決できない場合は、デスクトップの（操作マニュアル）をダブルクリックして、『困ったときのQ&A』をご覧ください。さらに詳しい、トラブルの現象に合わせた対処方法、解決策を確認できます。